

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

永井克昌会長 年度目標
"豊かな人間関係を創り"

次の世代に続くロータリーにしよう！

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 大附香一



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 永井 克昌
幹事 矢野 雄嗣

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp

HPhttp://www.nagoya-marunouchi-rc.org/

第926回 例会No. 18平成26年11月6日(木) 晴

- ローターソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 出席報告 会員47名中28名出席
- 出席率 65.12% 出席計算人数43名
- 修正出席率 10月23日 95.35%
- スピーカー 鈴木文勝 様

会長挨拶

11月の祝福

誕生日		結婚記念日
2日	後藤さんご夫人	
3日		河原さん、成田さん
4日		藤田さん
11日		吉田さん
18日		堀江さん
19日	上野さん 岩田さんご夫人	
21日		矢野雄嗣さん
25日	堀田さん	
29日	西川さん	

ニコBOX

地区ロータリー財団委員長 鈴木文勝 様

今日は卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

●今月は財団月間です。本日の卓話は地区ロータリー財団委員長の鈴木文勝様に卓話をさせていただきます。鈴木様、ようこそお越し下さいました。会員一同心より歓迎申し上げます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。
永井会長、亀井、藤田、岩田、吉田、若原、後藤、松尾、大岩、西川、小菅、成田、堀江、有沢、水野、山崎、横田、渡邊、田中、磯部 (敬称略)

大塚さん 休みが多く申し訳ありません。

田島さん 体育の日に連休し、屋久島へ行き縄文杉を見る予定で鹿児島へ飛びました。しかし台風で、屋久島へ渡る船は全便欠航。残念ながらそのまま鹿児島観光をして戻ってきました。ガッカリ。

●秋の健康感謝ニコニコ Day 長谷川さん、大塚さん

本日合計 54,000円

ポールハリスフェロー 表彰

ロータリー財団委員長 亀井克典

財団年次寄付にご協力いただき、マルチプルPHFとなりました後藤 徹さん、磯部 徹さん大塚嘉彦さん、岡田守功さんにサファイア付バッジを、永井会長より伝達贈呈致しました。



卓話

地区ロータリー財団委員長 鈴木文勝

「改革」～新しいロータリー財団」

ロータリー財団の使命



常日頃よりロータリー財団の活動に大変ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

ロータリーの果たさなければならない役割とは？ ロータリーの存在意義とは？ 大きく問われる時代になっています。貧困や飢餓、教育もろくに受ける事が出来ない人々、負の連鎖で生きることも難しい人々のいる国があ

り地域があります。「未来の夢計画」はまさにそこから生まれた「改革」であります。「未来の夢計画」の特徴は、“選択と集中”です。世界には多くの様々な問題があることは言うまでもありませんが、様々な問題の中から重要度の高いものとそれほど無いものに選別し、明日を生きることが難しい人達のため、中長期的な視点から効果的で持続可能で自立を促すことができることに、支援の重点を置くことにしました。それが、重点 6 分野です。“平和と紛争予防／紛争解決” “疾病予防と治療” “水と衛生” “母子の健康” “基本的向上と識字率向上” “経済と地域社会の発展” この重点 6 分野において集中的に支援をしようと考えた訳です。ロータリー財団のプログラムには、ポリオ撲滅を筆頭に、平和フェローシップ、財団奨学生、職業研修チーム、他人道的奉仕、教育的奉仕、経済的自立支援奉仕などなど、さまざまな形はありますが、その役割を担う中心はロータリアンであります。ロータリー精神の矜持をもって、ロータリーの存在意義を高め、慈善団体として広くロータリーが理解され、仲間や理解者が増えることは、人間パワーが充実し資金パワーも集まることにつながります。“世界で良いことをしよう！”のスローガンのもと、皆様が世界で地域で、ますますご活躍されんことをお祈り致します。

第5回理事会 議事録

平成26年11月6日(木)12:00～

名古屋クレストンホテル 例会場

出席者 永井、西川、岩田、長谷川、小菅、磯部、藤田、松尾、渡邊、後藤

議題

1. 次年度会長エレクト選出委員会報告の件
2. 次年度地区委員会委員推薦の件
3. 地区大会 例会変更の件
4. その他

ゲイリーC.K.ホアン RI会長メッセージ (ROTARY JAPAN WEBより転載)

「ロータリーの友情と奉仕に輝きを」

親愛なるロータリアンの皆さん、「ロータリーに輝きを」に努める年度も4か月が過ぎ、私は今まで以上にロータリーを楽しんでいます。22か国の、数十もの都市を訪れ、何千人ものロータリアンに会いました。見事なプロジェクトを目にし、ロータリアンたちが世界のあらゆるところで行っている素晴らしい活動に、繰り返し、繰り返し刺激を受けました。また、私はクラブの例会からロータリー研究会に至るまで、ロータリーデーから財団の晩餐会に至るまで、ロータリーのさまざまな行事に出席する機会に恵まれています。

どれも忘れることのできないイベントですが、特に光栄に思うのはクラブのお祝いの席に招かれた時です。私にとって、国際ロータリー(RI)の会長としてロータリークラブの祝賀会に出席することは、賓客として家族のイベントに招待されたようなものです。実際、ロータリーは世界で最も大きな家族です。

ロータリーは奉仕と友情から成り立つ建物

ロータリーは奉仕から成り立っていると言えます。一つひとつのプロジェクトというレンガから成る大きな建物、それがロータリーなのです。私たちの奉仕をレンガとするなら、レンガ同士

をつなげるモルタルが友情であることに疑いはありません。このようなことを私は日々経験していますが、創立100周年を迎えたロータリークラブの祝賀イベントほどそれが顕著になる場はありません。

創立110周年の年に国際ロータリーの会長になり、このようなイベントに参加することができて、私は幸運でした。長年、奉仕を実践しているクラブを訪れた時、その秘訣を知りたくなるのは当然のことです。なぜならば、長年奉仕を実践しているクラブは、とても建設的なクラブであると注目していたからです。彼らは大きいです。彼らは活動的です。そして彼らは素晴らしい活動をしています。それだけでなく、活動することで素晴らしい時間を過ごしています。

生活に輝きを与えるロータリーの友情

もちろん、それが彼らの秘訣です。ロータリーには、強い友情と素晴らしい奉仕とが密接な関係にあります。活動が楽しければ、活動をしたくなります。さらに熱心に、より良い活動がしたくなります。私たちはロータリーの会合を楽しみにしています。たとえ忙しくてもロータリーを優先します。なぜならば、友達に会いたいから。そして奉仕をしたいから。109年以上たった今もロータリーがあるのは、そんな理由からです。

如果人生没有朋友 就等於没有太陽

友のいない生活は、太陽のない生活のようなものである。

ロータリーの友情は、私たちの人生に輝きを与えます。そして、奉仕と同様、ロータリーの友情は、「ロータリーに輝きを」を与えるものなのです。

ロータリーニュース

(ROTARY JAPAN WEBより転載)

「地域社会のために」

国際ロータリーの本部は、アメリカ・イリノイ州エバンストンに本部を置く組織で、200以上の国と地域に、約3万3,000のロータリークラブがあり、約120万人のロータリアン(ロータリークラブ会員)がいます。

日本には、約2,300のロータリークラブがあり、約9万人のロータリアンがいます。ロータリアンたちは、それぞれに職業を持ち、職業倫理を重視し、また、それぞれの職業を通して、さまざまな活動をしています。

ロータリークラブでは、そのクラブがある地域社会のさまざまなニーズを検討し、地域の人たちとともに、地域社会のために、地域社会に根差した、さまざまな活動をしています。

例えば、子どもたちのために、スポーツ大会やスポーツ教室を開催したり、学校で自分たちの職業の体験談を話したりしています。地域の環境保全のために、植樹をしたり、川や海岸などの掃除をしたりしています。地域の人たちが興味をもっているようなテーマで講演会を開催することもあります。

2011年3月11日、東日本大震災が発生した直後から、ロータリアンは被災した人たちの緊急支援に動きまわりました。国内はもとより、世界中のロータリアンやロータリークラブが支援をしました。時がたつに従って、その支援は、緊急支援から、長期的な支援へと変わってきています。

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎11月13日(木)第927回例会 会員卓話

「炭酸泉療法」川原弘久さん

◎11月20日(木)第928回例会 例会変更

「夜間友愛例会」18:30～ クレストンホテル☆☆☆☆